

# 北野の風



発行日 令和4年10月20日(木)

岡崎市立北野小学校 令和4年度 学校通信 No.5

## 関わること その楽しさと価値を子供たちに

北野小学校長 丹羽 郁人

東京医療学院大学の前の学長である関根郁夫氏は、学位授与式辞で「生きる意味」について語った。学生たちが、大きな悲しみや苦しみに直面することは今後ある。そのときの一助になればと願って話したそうである。

「人が生きる意味は、人と人、人との、人と出来事の間にも生まれる。あなたがいて、あなたと関わることで、私の生きる意味は見えてきて、自分が生きる意味のある存在になっていく。大切にしたい人やもの、ことに出会い、それを大切にすることで、生きる意味が生まれてくる。」と。

人と人、人との、人と出来事との関わりを豊かにすること、関わりの中から意味や価値を見いだそうとすること。それは、大人が、そして、学校がなすべきことに違いない。



昔、「一年生になったら」という歌が流行った。まどみちお 作詞のこの歌は、こんな歌詞である。

「♪一年生になったら 一年生になったら  
ともだち一〇〇人 できるかな  
一〇〇人で 食べたいな  
富士山の上で おにぎりを  
バックン バックン バックンと」

一〇〇人というのは誇張した表現かもしれないが、多くの子が集う小学校で、関わり合うことで学ぶことの意義は、とてつもなく大きい。もちろん、一人遊びが好きでも何も問題は無い。人づきあいが極端に苦手な子もいるに違いない。

大切なことは、「他者意識」をもつことだ。そして、**ふれあい、関わることの楽しさや価値に**、少しずつでもいいから、気づき始めることだ。関わることで、傷つくこともあるかもしれない。トラブルも起こるに違いない。でも、そうやって、人との関わり方を学んでいくのだ。

どうか、多くの子が集うこの学校で、関わることの素晴らしさを、尊さを、味わい、学んでほしいと願っている。  
関わることを大切さを重んじる北野小学校の教育を、引き続き行っていきたい。

### 10月下旬～12月 行事予定

#### 【10月下旬】

- 22日(土) 学芸会
- 24日(月) 代休
- 31日(月) クラブ



#### 【11月】

- 11月1日(火) 防犯教室(2年) 社会見学(4年)
- 2日(水)・4日(金) 町たんけん(2年)
- 6日(日) 学区防災訓練
- 8日(火)～9日(水) 修学旅行

- 11日(金) 6日の代休
- 12日(土) 岡崎のハーモニー
- 14日(月) 委員会
- 16日(水) 就学時健診 入学説明会 給食なし



- 18日(金) 授業参観
- 21日(月) クラブ
- かけ足週間開始 (～12月6日)
- 28日(月) まとめ週間開始 (～12月2日)

#### 【12月】

- 5日(月) 委員会
- 7日(水) 持久走大会 (予備日8日)
- 13日(火)～15日(木) 個別懇談会
- 17日(土) 資源回収(予備日18日)
- 19日(月) クラブ
- 22日(木) 給食終了 大そうじ・ワックスがけ
- 23日(金) 2学期終業式 守るんデー 学区美化活動
- 24日(土) 冬休み (～1月9日)



した。スーパーマーケットには、いろいろな工夫があることを学びました。



## 自動車工場見学

十月四日（火）・五日（水）

五年一組 渡邊 蘭心

十月五日に、私は三菱自動車工場の見学に行きました。そこで、一番印象に残ったところは、部品をつけて自動車を組み立てるところです。決められた時間の中で、部品を正確につけるのは、本当にすごいなと思いました。

また、私の父が働いている姿が見られて、とてもよかったです。工場見学で学んだことをこれからの社会科の勉強に生かしたいです。



## 稲刈り 十月六日（木）

五年二組 石丸 祐輝

ぼくたちは、老人クラブの方から教えていただいて、五月にもみまき、六月には田植えをしました。そして、十月、楽しみにしていた今回の稲刈りをむかえました。



稲束を作る作業はとてもたいへんでした。その他に水の管理や農薬の散布など、農家の方の大変さを学ぶことができました。年明けに収穫したもち米でもちつきをします。とても楽しみです。

## 後期委員会活動 スタート

代表委員会 委員長 永田 結衣

私たち代表委員は、みんなが仲良く、自分からあいさつができる学校づくりを目標にしています。そのために、全校レクやあいさつ運動など

のさまざまな活動を計画しています。全校のみんなが楽しく明るい学校生活を送れるようにがんばります。

### 後期委員会 委員長

- 代表 永田 結衣(六年三組)
- ボランティア 久保敷 康太(六年二組)
- 保健 岸本 若奈(六年一組)
- 運動 加藤 小晴(六年一組)
- 給食 蟹 奏太(六年一組)
- 図書 吉田 リン(六年一組)
- 放送 濱田 高栄(六年一組)
- 美化 及川 清花(六年三組)
- 緑化 内田 琶子(六年二組)

### 後期学級代表

- ◇五年一組 峯城 由音 渡邊 蘭心
- ◇五年二組 高須 亮太 平田 莉亜
- ◇五年三組 浦園 真比琉 比嘉 笑和
- ◇六年一組 岩瀬 拓海 権田 心春
- ◇六年二組 横山 勇吏 岸本 奈夏
- ◇六年三組 清水 拓翔 永田 結衣

## 表彰

### 市球技大会 北ブロック

- 第3位 男子バスケットボール部
- 第3位 女子バレーボール部
- 第3位 女子バスケットボール部

### 夏休み自由研究

- 【理科の部】
  - 「草から紙は作れるのか？」 三年 森本 こはる
  - 「紫キャベツでカラフル実験」 四年 森 匠未
  - 「長く飛ぶ紙飛行機のひみつ」 五年 日下部 創
  - 「懐中電灯をさらに明るくする実験」 六年 澤田 来未
- 【社会科の部】
  - 「命をつなぐAED」 四年 濱谷 修羽
  - 「僕たちの暮らした地球温暖化」 六年 浅野 健太郎
  - 「岡崎のマンホールを調べよう」 六年 神谷 紗良

# 市球技大会

九月二十八日(水)〜三十日(金)

ソフト部主将 横山 勇吏

最後の大会。今日までぼくたちは、練習時間を大切にして取り組んできました。

相手は矢作東小学校。先制点を取るも、すぐに取り返されました。試合は得点を取って取られて。最後まであきらめませんでした。試合には負けてしまいました。いっしょにプレーした仲間たちに、「ありがとう」と伝えたいです。



男子バレー部主将 明利 琉央

ぼくたちはこれまで、短い時間でも集中して練習に取り組みました。仲間と声を出し、はげまし合ってがんばってきました。大会には、優勝することを目標に全



力で臨みました。

接戦でフルセットまでいきました。が、おしくも負けてしまいました。とてもくやしくてなみだが出ましたが、思い出に残る大会になりました。

女子バレー部主将 及川 清花

「絶対に勝つ」という思いで初戦に臨みました。やってきたことを全部出し切れるように声をかけ合いボールをつなぎました。準決勝で矢作北小に負け、目指していた優勝には手が届きませんでした。



けれど、どんなに強いサーブでも必死に食らいついでとてくれた心強い仲間、そして、試合中に力の限り声援を送ってくれた仲間とともに過ごした、この北野小女子バレー部の時間は、小学校生活の大切な思い出になりました。

男子バスケット部主将 佐藤 旺延

ぼくたち男子バスケットボール部は、チーム一丸となって攻めのプレーを心がけ、日々練習に取り組みました。

大会では、一本でも多くシュートを決めるため、全員でパスをつなぐ

ことを意識しました。

結果、三位入賞を果たすことができました。仲間を信じ、あきらめないう気持ちを大切にしました。成果です。

部活動で学んだことをこれから



女子バスケット部主将 岡本 三桜

副主将 永田 結衣

私たち女子バスケット部は、春の大会であと一歩のところで優勝を逃したことから、「昨日よりも上手に、昨日



よりも声が出せるように」という思いで練習をがんばりました。大会の結果は三位でしたが、全員で心をつなぐし、パスをつないで得点することができました。大好きなバスケットができて、本当によかったです。

生活科

秋見つけ 十月六日(木)

一年三組 もりかわなおみち

ぼくは、きたのはいじにいて、いろんなかたちのどんぐりや、まつぼっくり、あたまにほうしをかぶったどんぐりをみつめました。あかやきいろのはっぱもあって、みつけるのはたのしかったです。



スーパーマーケット見学

十月六日(木)

三年一組 桜井 結心

わたしは、社会見学で「やまのぶ」に行きました。お店では、つめたい方がい牛にゅうやアイスは、さいごに買えるようにならべていること、レジの前におかしがあるのは、ならんでいるときに買ってもらうための工夫だと教えてもらいました。

また、二階の会き室で毎週お店のことを話し合っていることを知りま

# 市水泳大会

九月三日(土)

水泳男子主将 木下 良太郎

ぼくたち水泳部は、九月三日の岡崎市水泳大会に向け、練習時間の少ない中がんばってき

ました。六月にプールで泳ぎ始めてからは、五生の時より五十分で十秒近くタイムを縮めた人もたくさんいました。大会では、全員が自己ベストを出すことを目標に泳ぎ、ほとんどの人がベストタイムを出すことができました。でも、順位はいいものではありませんでした。そのことは、とてもくやしかったです。これで水泳部の活動は終わってしましますが、部活動で学んだことを生かして、学芸会などの行事をがんばりたいです。



水泳女子主将 谷川 栗理

わたしは、泳ぐことが苦手だったけど、水泳部に入部して、日々練習に取り組んできました。わたしは、五十m自由形と二百mリレーに出ることになり、大会当日は緊張したけど、自分の力を出し切って、泳ぎ切ることができました。みんなの応援もあり、自己ベストを出すことができ、うれしい気持ちで大会を終えることができました。

# 授業参観【体育】

九月十四日(水)

一年二組 たなか かいせい

ぼくは、おうえんをがんばりました。みんなががんばれるようにたくさんおうえんしました。トロフィーはとれなかったけれど、「おうえんできたでしょう」がもらえてうれしかったです。



二年二組 榎園 ひかり

リレーと玉入れをしました。リレーでは、みんなの力を合わせてがんばったので、一いになれました。玉入れは、ガードされないようにみんなできょう力して玉を入れて、二いになりました。たのしかったです。



三年三組 鈴木 優梨愛

わたしが一番心にとっているのは、玉入れです。練習ではずっと勝たなくて、くやしい思いをしました。でも、本番では、三組の合言葉である「心をもやせ」をむねにがんばって、一いをとることができました。次の行事もがんばります。



四年一組 三根 蓮

ぼくは、体育じゆ業参かんで、特につな引きをがんばりました。クラスのみんで「せーの、せーの」とかけ声を出して力を合わせてがんばった結果、ゆう勝することができて、とてもうれしかったです。みんなと力を合わせてがんばるのは、とても楽しいな、と思いました。



五年三組 鳥取 俊介

ぼくのクラスは、体育参観で一位をとりました。三組のみんで一生けんめいがんばってとったのが、この一位

という結果だと思っています。

「ボールサンド競争」の練習で、ぼくのペアは毎回失敗してしまい、このままでは負けてしまうと思いました。でも、かけ声を決めて練習をがんばり、本番をむかえました。ボールを

はさんだしゅんかんにクラス全員が「がんばれ」とおうえんしてくれて、なぜか足が軽くなったような気がしました。一位でアンカーがゴールをして、総合成績の一位が分かったときは、すごく喜びました。とても満足できた体育参観でした。



六年一組 岸本 若奈

わたしたちのクラスは、「楽しみ、優勝を目指す」という目標を立て、練習にはげみました。リレーでは、相手の手にバトンを押し出してわたし練習をくり返し、本番にはその練習の成果を発音することができました。不安もあつたけれど、練習してきたことを信じて走りぬぎ、優勝することができました。最後のリレーでいい結果を出すことができました。うれしかったです。

